

個人年金保険・終身保険等の保険(以下「保険」といいます)を
お申し込みの際は、次の点にご注意ください。

- ▲ 保険は預金ではなく、当行が元本を保証する商品ではありません。
 - ▲ 保険会社の業務または財産の状況の変化により、ご契約時にお約束した保険金額・給付金額・年金額等が削減されることがあります。
 - ▲ 商品種類・運用状況・経過年数等によっては、価格変動リスク・金利変動リスク・為替変動リスク・信用リスク等により、積立金額・年金額・解約返戻金額等が払込保険料を下回る場合があります。
 - ▲ 商品種類によっては、ご契約時の契約初期費用のほか、ご契約後も毎年、保険関係費用・運用関係費用・年金管理費用等がかかる場合があります。また、ご契約から一定の期間内に解約された場合、解約控除(費用)がかかる場合があります。外貨建保険等では、円貨を外貨に交換して保険料を払い込みになる場合、または、外貨建ての年金・死亡保険金・解約返戻金等を円貨に交換する場合、交換時の為替相場により円貨額が変動します。また、為替相場に変動がない場合でも、円貨からお申し込みの際には TTS(円貨から外貨への換算相場)、円貨で年金等をお受け取りの際には TTB(外貨から円貨への換算相場)を基準とする相場を適用するため、為替手数料がかかります。ご負担いただく手数料種類やその料率は商品によって異なります。そのため具体的な金額・計算方法は記載することができません。各商品の費用等の詳細は「パンフレット」「契約概要・注意喚起情報」「ご契約のしおり・約款」等でご確認ください。
- 当行は保険の募集代理店です。保険の引き受けは行っておりません(保険の引き受けは、引受保険会社で行っております)。
 - 当行は契約締結の媒介を行います。そのため、お客さまのお申し込みに対して引受保険会社が承諾したときに契約は成立します。
 - 預金保険の対象ではありませんが、保険会社が加入する生命保険契約者保護機構・損害保険契約者保護機構の保護対象です。万一、引受保険会社が破たんした場合には、生命保険契約者保護機構・損害保険契約者保護機構の保護措置が図られますが、ご契約の際にお約束した保険金額・給付金額・年金額等が削減されることがあります。
 - 保険業法上の規制にもとづき、商品によっては、お客さまの「お勤め先」や「当行への融資お申込状況」等により、当行で保険をお申し込みいただけない場合があります。
 - 保険をお申し込みいただくかどうか、当行でのお取引(預金・融資等)に影響するものではありません。
 - 商品によっては、被保険者に健康状態等について告知をしていただく必要があります。また、被保険者の健康状態等によりご契約いただけない場合等があります。なお当行の担当者(保険販売資格をもつ募集人)には告知受領権がありませんので、担当者にも口頭でお話されても告知していただいたことにはなりません。

- 商品によっては、保険契約を有効に継続させるためには、払込方法に応じた期日までに継続的に保険料を払い込んでいただく必要があります。保険料の払い込みが遅れて、一定期間が経過すると契約が失効します。保険契約が失効した場合には、契約の効力がなくなり、保険金等が受け取れませんので、ご注意ください。
- 保険金・給付金等のお支払事由が生じた場合には、ただちに保険会社または当行までご連絡ください。保険金・給付金等をお支払いできる場合、お支払いできない場合につきましては、各商品の「パンフレット」「契約概要・注意喚起情報」「ご契約のしおり・約款」等でご確認ください。
- ご検討にあたっては、商品の詳細・諸費用について、各商品の「パンフレット」「契約概要・注意喚起情報」「ご契約のしおり・約款」等でご確認ください。
- 保険のお申し込みの際は必ず、保険販売資格をもつ募集人にご相談ください。くわしくは、取扱窓口までお問い合わせください。

平成 19 年 12 月 21 日

銀行による保険販売の全面解禁に伴う新規商品の取扱開始について ～「貯蓄から投資、そして保障へ」の対応～

株式会社三菱東京UFJ銀行(頭取 ^{くろやなぎ のぶ おお} 畔柳 信雄)は、銀行による保険販売の全面解禁に合わせ、新規商品の取り扱いを本年 12 月 25 日(火)より開始いたします。

1. 意義

少子・高齢化が進み、「貯蓄から投資、そして保障へ」という大きな流れの中で、ライフプランニング相談に欠かせない保障性の保険商品に対するお客さまのニーズは非常に大きいものがあります。当行は、今回の保険窓販全面解禁によって、従来の銀・信・証のサービスに保障性の保険商品を加え、お客さまのライフステージに応じたフルラインのサービスをワンストップで提供してまいります。さらに、競争の進展による銀行チャネルに適した新商品、新サービスの提供を通じ、お客さまの利便性の向上に努めてまいります。当行として、保障性の保険商品の販売という新たな業務をリテール業務の今後の重要な柱の一つと位置づけています。

一方、今般解禁になる保険商品は、お客さまが将来の不測の事態に備えて加入され、加入後長い期間が経った後に保険金を受け取られる場合の多い商品です。こうした商品特性に鑑み、当行は、お客さまに正しくご理解頂くための販売時の正確なご説明や、お客さまのご照会や苦情・ご相談へのお客さまの立場にたった対応を徹底してまいります。また、販売状況やアフターフォロー状況等について保険会社との間で定例的に協議を行っていく予定です。

2. 販売態勢

(1) 販売担当者

お客さまに保険商品を適切にご説明しご理解頂けるよう、商品説明、契約受付、契約事務等は、コンサルティング型保険営業の経験のある保険のプロを「保険プランナー」として中途採用あるいは保険会社から受け入れ、対応します。保険プランナーは、業務開始時は本部・営業店に約 350 名配置(うち営業店には約 230 名配置)し、販売・アフターフォローと内部管理の両面の中核といたします。

(2) 取扱店(詳細別紙)

保険プランナーが常駐する 173 ヲ店(※)で業務をスタートいたします。お客さまのニーズに応じて、来店、訪問のいずれでも対応してまいります。取扱店以外でお取引頂いているお客さまの保険ニーズには、近隣の取扱店をご案内するほか本部からの支援、コールセンターで対応してまいります。

※同一場所で営業している店舗の場合は、1 ヲ店としています。

(3) 取扱商品

スタート時点では、死亡保険、医療保険、がん保険で、商品性がわかりやすく定評のある、5タイプから取り扱いをスタートいたします。具体的には以下の通りです。

【取扱商品】

種類	引受保険会社	商品名
死亡 保険	ジブラルタ生命保険株式会社	「終身保険（無配当）」「米国ドル建終身 保険（無配当）」「家族収入保険（無配当）」
	東京海上日動あんしん生命保険株式会社	「長割り終身」
医療 保険	アフラック （アメリカンファミリー生命保険会社）	「EVER（エヴァー）」
	アリコジャパン	「まもりたい」
がん 保険	アフラック （アメリカンファミリー生命保険会社）	「がん保険 f（フォルテ）」

3. お客様保護・内部管理態勢等

(1) 販売時の内部管理態勢

近隣数カ店よりなるエリア単位で設置している内部管理専門の巡回チームに、保険のプロを各1名ずつ編入し、法令遵守、コンプライアンス面のダブルチェックを徹底いたします。

加えて、ご契約いただいたお客さまにお礼のお電話あるいはDM等を実施し、あわせてご認識・ご理解に誤解等がないか確認を行います。監査については、銀行の業務監査に加え、保険会社による本部・営業店への監査も定期的の実施いたします。

(2) アフターフォロー

販売後のアフターフォロー態勢として、ご契約者からの各種ご照会は、営業店に配置する保険プランナーとコールセンターで対応いたします。苦情・ご相談は、本部で一元管理を行い、保険会社と共有して対応いたします。業務開始後は、販売状況やアフターフォロー状況等に関する保険会社との協議を定例的に行い連携を強め、お客さま保護に万全を期すことといたします。

4. 今後の展開について

銀行にとって新しい分野でもあり、お客さま保護・内部管理に万全の体制を構築しつつ、少子・高齢化が進展するなかで、今後さらに高まっていく保障ニーズにしっかりとお応えしてまいります。今後は、販売状況や内部管理態勢を慎重に検証しながら、お客さまの利便性の向上に向け、競争力のある商品の投入や取扱店舗・商品の拡大など段階的な展開を図っていく予定です。

(ご参考)

【これまでの解禁時における、当行の取扱商品の追加種類】

	第一次解禁 (平成 13 年 4 月)	第二次解禁 (平成 14 年 10 月)	第三次解禁 (平成 17 年 12 月)	今 回
第一分野		個人年金保険	一時払終身保険	死亡保険
第二分野	長期火災保険 (専用住宅) 債務返済支援保険 海外旅行保険	長期火災保険 (併用住宅)		
第三分野				医療保険 (含む がん保険)

以 上

【別紙】平成19年12月25日時点の取扱店舗

都道府県	支店名	都道府県	支店名	都道府県	支店名	都道府県	支店名	
北海道	札幌支店・ 札幌中央支店	東京都 23区内	高田馬場支店・ 高田馬場駅前支店	東京都 23区以外	武蔵境支店 府中支店・ 府中駅前支店	愛知県	堀田支店 熱田支店 八事支店 豊橋支店 半田支店 春日井支店 津島支店 刈谷支店 豊田支店 小牧支店	
宮城県	仙台支店・ 仙台中央支店		春日町支店 上野中央支店 浅草橋支店 雷門支店		仙川支店 調布支店・ 調布南支店		京都府	京都駅前支店 京都支店・ 京都中央支店
新潟県	新潟支店		錦糸町支店・ 錦糸町駅前支店		町田支店・ 町田駅前支店		大阪府	大阪営業部・ 大阪中央支店 難波支店・ 難波駅前支店 西心斎橋支店 上六支店 都島支店 阿倍野橋支店 十三支店 堂島支店 梅田中央支店 天満支店 堺東支店 泉ヶ丘支店 堺駅前支店 岸和田支店 豊中支店・ 豊中駅前支店
茨城県	水戸支店		亀戸支店・ 亀戸北口支店		小金井支店 国分寺支店 国立支店・ 国立駅前支店 多摩センター支店			池田支店 守口支店 くずば支店 枚方支店 茨木支店 河内長野支店 小阪支店 東大阪支店
埼玉県	浦和支店 大宮駅前支店 大宮支店 新沢支店 草加支店 越谷支店・ 越谷駅前支店 人間支店 新座志木支店・ 志木駅前支店		門前仲町支店 目黒駅前支店 小山支店 五反田支店・ 五反田駅前支店 自由が丘支店・ 自由が丘駅前支店 蒲田支店 長原支店 世田谷支店 玉川支店・ 二子玉川支店 成城支店 渋谷支店 渋谷中央支店 渋谷明治通支店 恵比寿支店 代々木上原支店 笹塚支店 中野駅前支店・ 中野駅南口支店 東中野支店 荻窪支店 高円寺支店 西荻窪支店・ 西荻窪駅前支店 駒込支店 池袋東口支店 池袋西口支店 王子支店・ 王子駅前支店 志村支店・ 志村坂上支店 江古田支店 保谷支店 大泉支店 亀有支店・ 亀有駅前支店 新小岩支店 小岩支店 西葛西支店 八王子中央支店 立川支店 吉祥寺支店 三鷹支店・ 三鷹中央支店		田無支店・ 田無駅前支店 鶴見支店・ 鶴見駅前支店 横浜駅前支店 横浜西口支店 横浜支店 大倉山支店 戸塚支店 上大岡支店 港南台支店 たまプラーザ支店 新百合ヶ丘支店 武蔵新城支店・ 武蔵新城駅前支店 川崎支店・ 川崎駅前支店 登戸支店 横須賀支店 平塚支店・ 平塚駅前支店 鎌倉支店 藤沢支店 茅ヶ崎支店 相模大野支店・ 相模大野駅前支店 相模原支店・ 相模原中央支店 本厚木支店 厚木支店 大和支店 静岡支店・ 静岡中央支店		兵庫県	神戸支店・ 神戸中央支店 姫路支店・ 姫路中央支店 尼崎支店・ 尼崎駅前支店 塚口支店 芦屋支店 宝塚中山支店 学園前北口支店 奈良支店
千葉県	千葉支店・ 千葉中央支店 市川支店・ 市川駅前支店 船橋支店 松戸支店・ 松戸西口支店 津田沼支店・ 津田沼東支店 柏中央支店 柏支店		成城支店 渋谷支店 渋谷中央支店 渋谷明治通支店 恵比寿支店 代々木上原支店 笹塚支店 中野駅前支店・ 中野駅南口支店 東中野支店 荻窪支店 高円寺支店 西荻窪支店・ 西荻窪駅前支店 駒込支店 池袋東口支店 池袋西口支店 王子支店・ 王子駅前支店 志村支店・ 志村坂上支店 江古田支店 保谷支店 大泉支店 亀有支店・ 亀有駅前支店 新小岩支店 小岩支店 西葛西支店 八王子中央支店 立川支店 吉祥寺支店 三鷹支店・ 三鷹中央支店		川崎支店・ 川崎駅前支店 登戸支店 横須賀支店 平塚支店・ 平塚駅前支店 鎌倉支店 藤沢支店 茅ヶ崎支店 相模大野支店・ 相模大野駅前支店 相模原支店・ 相模原中央支店 本厚木支店 厚木支店 大和支店 静岡支店・ 静岡中央支店		奈良県	和歌山支店
東京都 23区内	本店・ 丸の内支店 東京営業部・ 新丸の内支店 神田駅前支店 神保町支店 麹町支店・ 麹町中央支店 日本橋支店・ 室町支店 日本橋中央支店 大伝馬町支店 八重洲通支店 京橋支店 銀座支店 虎ノ門支店 虎ノ門中央支店 田町支店・ 三田支店 広尾支店 表参道支店 新橋支店・ 新橋駅前支店 品川駅前支店 新宿支店 新宿新都心支店 新宿中央支店・ 新宿西支店 江戸川橋支店	東京都 23区以外	三鷹支店・ 三鷹中央支店	静岡県	静岡支店・ 静岡中央支店	和歌山県	和歌山支店	
				岐阜県	岐阜支店	広島県	広島支店・ 広島中央支店	
				三重県	四日市中央支店			
				愛知県	名古屋営業部・ 名古屋中央支店 栄町支店 金山支店 星ヶ丘支店 東支店 名古屋駅前支店 新名古屋駅前支店			

※網掛けの店舗は同じ場所で営業させていただいております。